しんせいしちめん ぜんあくなんべひ心生七面善悪難辨

花澤香菜

まわるまわるいのち廻る理る生命

め つなれば もとどおり 目を瞑ればまた元通り

ゆびさき ふるえていっぺん なみだ ながした 指 先 は震えて 一 片の 涙 を流した ない つながれてぎょう くも あるきだしたら何かに繋がれて 業 と 共 に歩き出したらえん かくよう あらわれて きえてくりかえす 円を描く様に 現れては消えて繰り返す

てん のぼれっち かえれ 天 に昇れ 土 に選れ とき いぶけいんが すて時 よ 息吹け 因果を捨てすべてはじめすべておわる 全て始め 全て終わる

いのちまわる 生命廻る

レーインカーネーション まいおどれ REINCARNATION 舞い踊れ

ゅらめいたかげ ふみ揺らめいた影を踏み

レーインカーネーションうな ちれREINCARNATION 詩い散れ

めつなれば もとどおり 目瞑ればまた元通り

くろ しろ はざま きしむくころ わすれられて黒く白の狭間には軋む 心が忘れられて

ぜんあく ほほえみ あふれて 善悪もつかない微笑みだけ溢れていた なら みちびかれゅめ なか とけていったら何から導かれ 夢の中へ溶けて行ったらしんきろう よう あらわれて きえてくりかえす 蜃気楼の様ら現れては消えて繰り返す

ひかり あてやみ かくれ 光 を当て 闇 に隠れ まどう むかえ しねん もせ 無道を迎え 思念を燃せ すべてはじめ すべておわる 全て始め 全て終わる いのちまわる

レーインカーネーション まいおどれ REINCARNATION 舞い踊れ

生命廻る

おぼろ よる せ 職 めく夜を背に

レーインカーネーションうた ちれREINCARNATION 詩い散れ

き っけば もとどおり 気が付けばまた元通り

えいえん きょひ せかい ひとっ永遠は拒否されて世界は一つに

からだ むじょう はなたれた 身体は無常に放たれた

いくせん ひかり ちゅう とびかい 幾 千の 光 が 宙 を飛び交い

うつ たび いのち めぐる打つかる度に生命は巡る

レーインカーネーション まいおどれ REINCARNATION 舞い踊れ

たましい となえともや その 魂 を唱え灯ヤ

レーインカーネーション うた ちれ REINCARNATION 詩 い散れ

すべて もとどおり 全てまた元通り

まわるまわるいのち 廻る廻る生命

め つなれば もとぞおり 目を瞑ればまた元通り